

平成19年度9月補正予算(案)の概要について

平成19年8月29日

(単位:千円)

一 予算規模

1 一般会計

補正額 1,536,184

補正後の規模 698,029,112

前年度9月補正後予算との対比 28,135,044
(4.2%増)

《補正予算の財源》

特定財源 678,220

国庫支出金 90,321

県債 412,200

その他 175,699

一般財源 857,964

地方交付税 857,964

2 特別会計

中小企業設備導入助成資金特別会計
設備導入資金貸付の実績見込みによる補正

200,000

二 補正予算(案)の主な内容

今回の補正予算(案)は、割当内示に基づく緊急かつ必要な国庫補助事業及び当面緊急を要する県単独事業について計上した。

1 一般会計

(1) 国庫補助事業

障害者就労訓練設備等整備事業 8,689

障害者自立支援法に基づく就労移行支援、就労継続支援等の事業開始に必要なとなる設備等の整備に対し助成する。

- ・整備内容 花輪ふくし会「更望園」 園芸用ハウス
象潟健成会「さんとらっぷ」 トラクター

- ・補助率 国 10/10

新型インフルエンザ対策事業 6,597

新型インフルエンザ検査を迅速・的確に行うため、ウイルス検査機器の購入など必要な体制を整備する。

- ・事業内容 新型インフルエンザウイルス用検査機器の購入
感染症発生動向調査(54医療機関指定)
地域連絡会議、研修会の開催

- ・補助率 国 1/2

下水污泥バイオマス燃料化推進事業 7,700

県内の下水道等污泥のリサイクル率を向上させるため、污泥の総合的な利活用計画を策定する。

- ・事業内容 コンポスト化推進のための肥料成分調査等
焼却灰利活用のための実証試験等

- ・補助率 国 1/2

⑧橋梁長寿命化修繕計画策定事業 27,000

老朽化が進む橋梁の長寿命化を図り、効率的な補修事業を実施するため、予防的な補修に重点を置いた修繕計画を策定する。

- ・事業内容 現橋性能評価、補修・補強工法選定、概算事業費算出
委員会を設置し修繕計画内容を精査・検討
ホームページによる計画内容の公表

- ・補助率 国 1/2

県立学校耐震化推進事業 4,285

安全で安心な学校生活を確保するため、県立学校校舎等の耐震補強を緊急に実施する。

- ・実施箇所 秋田高校、能代高校
- ・19年度事業 実施設計

- ・補助率 国 1/3

保育対策等促進事業 15,969
病児・病後児保育を実施する保育所に対し、看護師等の配置に要する経費を新たに助成する。

- ・対象事業 ㊦病児・病後児保育事業（自園型） 10園
- ・補助率 国 1/3、県 1/3、市町村 1/3

（２）県単独事業

㊦若者の職業意識に関する調査事業 1,973
雇用労働やキャリア教育等の施策に役立てるため、県内全ての高校、大学等を対象として、若者の勤労や職業意識に関するアンケート調査を実施する。

- ・対象者 県内高校生（２年生）及びその親
県内大学生（３年生）短大生（１年生）高専生（４年生）
平成 19 年学卒県内就職者

国際教養大学整備事業 14,648
国際教養大学の課程の拡充、入学定員の増員及び専門職大学院の設置等に必要

- ・補助先 公立大学法人国際教養大学
- ・補助率 県 10/10
- ・補助内容
多目的交流施設兼体育館
 - ・総事業費 約 8 億円
 - ・事業期間 平成 19～21 年度
 - ・供用開始 平成 21 年 9 月（予定）
 - ・19 年度事業 地質調査、基本設計

㊦医工連携推進事業 4,309
医工連携による医療機器等の研究開発を推進するため、医療関係者、企業、研究者等の研究開発支援、治験促進体制の構築等を行う。

- ・事業内容 臨床ニーズと県内企業の技術シーズのマッチング
試作開発、国の競争的研究資金獲得支援
治験ネットワークの構築支援 等

地域連携型健康づくり推進事業 4,000
国体を契機としてスポーツ・運動を通じた県民の健康づくりを推進するため、ウォーキング等の健康増進事業を市町村等と連携して実施する。

- ・実施機関 8 地域振興局

企業立地促進事業 722,469
本県の経済・雇用に対する波及効果の大きい企業の立地を促進するため、設備投資等に要する経費の一部を助成する。
・補助率 投資額の20%等

観光宣伝事業 5,700
東北の広域観光の更なる推進を図るため、本年6月に新たに設立された東北観光推進機構が行う事業に要する経費を負担する。
・実施事業 東北観光のイメージづくり、国内・海外からのモデルルートの開発等

秋田中央道路整備事業 490,000
秋田中央道路整備事業に伴う国学館高等学校の事業損失に対して、原状回復に要する費用を補償する。
・補償総額 705,323千円
(今回補正との差額215,323千円は、既計上予算の補償費、請負差額等で対応する。)
・補償内容 壁クラック・建具等の不具合(本校舎) 75,296千円
床面レベル調整等(本校舎) 278,365千円
仮校舎 328,117千円
壁クラック・建具等の不具合(講堂等) 23,545千円

㊦秋田高等学校体育館整備事業 8,687
施設の耐震調査により緊急に対策が必要となった秋田高校体育館を改築する。
・基本・実施設計費 20,298千円
・継続費設定期間 平成19~20年度(20年度:11,611千円)
・供用開始 平成21年度中(予定)

㊦大湯環状列石魅力アップ調査検討事業 2,029
北東北三県と北海道の四道県共同による縄文遺跡群の世界文化遺産登録を目指し、特別史跡大湯環状列石の魅力をも高める方策について調査検討を行う。
・事業内容 検討委員会の開催、住民意向調査の実施等

<債務負担行為>

国際教養大学整備事業 (22,161)
国際教養大学が行う施設整備に対して助成する。
・補助内容
多目的交流施設兼体育館
・設定期間 平成20年度
・総事業費 約8億円
・対象事業 実施設計

ヘリコプター維持管理事業 (1 9 7 , 0 1 6)
秋田県警察ヘリコプター「やまどり」の 3,000 時間運航に伴い、全面的な点検
整備を行う。
・設定期間 平成 20 年度
・補助率 国 1/2

2 特別会計

中小企業設備導入助成資金特別会計 2 0 0 , 0 0 0
設備導入資金貸付の実績見込みによる補正